

# 計画分科会報告

川崎市立川崎総合科学高等学校 岩 上 成 輝

計画分科会では、「建築計画」を中心に計画の分野に関する教科に対して会員の先生方にどのような内容の教材を例示できるのか、また、多様化する建築界における最近の話題について研修や見学会などの企画など「分科会の活動内容についての方向性を模索する」ことを主題とし、昨年の群馬大会以降、四回にわたって11名の委員により活動してまいりました。

平成16年12月7日（川崎総合科学高）

群馬大会の報告及び反省事項を協議し、三年間続けて講演会形式が続いているので、次回の岐阜大会での研究協議の企画について講演会形式を継続するか研究発表を行っていくか検討しました。

建築写真講演会についての実施に向け運営内容について協議しました。

平成17年3月9日（川崎総合科学高）

岐阜大会に向け計画分科会のスローガンを協議しました。また、今後の計画分科会の活動について協議し、「環境」と「福祉」をテーマに、教育実践の発表や講師を招いての研修会、各種見学会などの意見が出ましたが、柱となる活動を模索するため再度、検討をすることになりました。

平成17年4月26日（川崎総合科学高）

3月に実施した建築写真講習会の報告（詳細は後述）及び会計報告が行われました。また、費用や日程等、参加体制に問題があり来年以降の実施は未定としました。

平成16年度計画分科会会計報告が行われ、平成17年度の活動計画について協議しました。

岐阜大会での研究協議を前橋工業高校の生徒による、「エコハウス」研究発表に決定しました。

平成17年7月5日（蔵前工業高）

岐阜大会の研究協議についての進行方法や資料の確認など運営面について協議しました。

計画分科会の活動内容について会員校の先生方に意見をいただきたく、岐阜大会でアンケートを配布するにあたり、設問に関して検討しました。

第55回 岐阜大会 平成17年7月28日～29日（岐阜県岐阜市）

今年度の研究協議では、前橋工業高校で行われている「エコハウスの製作」について、研究内容とエコハウスの製作過程について同校機械科の生徒、近藤君と山崎君に発表をしてもらいました。この研究は、文部科学省の開発指定校として取り組まれている「目指せスペシャリスト」の一環として実施されおり、高断熱・高气密棟と普通断熱棟の二棟の木造住宅を製作し、夏季の条件で温度・湿度の測定及び比較、さらに前橋市内の一般住宅や養蚕農家など古民家との比較まで行うものでした。発表はエコハウスの製作過程が中心でしたが生徒たちのはつらつとした発表に参加した先生方も熱心に聞き入っていました。最後に同校の荒木先生から昨年度移転した前橋工業高校の新校舎について説明があり、学校全体で環境問題に取り組んでいる様子が報告されました。

